



平成 20 年 12 月期 中間決算短信

平成 20 年 8 月 1 日

上場会社名 アサヒビール株式会社

上場取引所

東証一部・大証一部

コード番号 2502

URL

<http://www.asahibeer.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻田 伍

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 森田 健

TEL (03)5608-5126

半期報告書提出予定日 平成 20 年 9 月 26 日

配当支払開始予定日

平成 20 年 9 月 2 日

(百万円未満切捨て)

1. 20 年 6 月中間期の連結業績 (平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 6 月中間期	666,149	1.0	30,726	33.0	34,127	28.1	18,883	37.2
19 年 6 月中間期	672,609	1.2	23,109	19.3	26,643	10.2	13,760	5.0
19 年 12 月期	1,464,071	-	86,955	-	90,217	-	44,797	-

	1 株当たり中間 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 6 月中間期	40	18	40	10
19 年 6 月中間期	29	19	29	12
19 年 12 月期	94	94	94	74

(参考) 持分法投資損益 20 年 6 月中間期 5,899 百万円 19 年 6 月中間期 5,516 百万円 19 年 12 月期 9,010 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20 年 6 月中間期	1,293,532		521,131		39.3		1,093	70
19 年 6 月中間期	1,312,835		526,253		37.6		1,045	47
19 年 12 月期	1,324,391		529,782		38.9		1,089	33

(参考) 自己資本 20 年 6 月中間期 508,422 百万円 19 年 6 月中間期 493,652 百万円 19 年 12 月期 514,666 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 6 月中間期	40,293		26,886		9,506		15,541	
19 年 6 月中間期	24,872		34,684		12,846		27,455	
19 年 12 月期	69,573		117,828		36,126		11,741	

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
19 年 12 月期	円 銭 9.50	円 銭 9.50	円 銭 19.00
20 年 12 月期(実績)	9.50		
20 年 12 月期(予想)		9.50	19.00

3. 20 年 12 月期の連結業績予想 (平成 20 年 1 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,465,000	0.1	94,000	8.1	95,000	5.3	48,000	7.1	103	26

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 無

（注）詳細は、18 ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数 20年6月中間期 483,585,862株 19年6月中間期 483,585,862株 19年12月期 483,585,862株
（自己株式を含む）

期末自己株式数 20年6月中間期 18,723,420株 19年6月中間期 11,402,908株 19年12月期 11,124,073株

（注）1株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、26 ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

（参考）個別業績の概要

1. 20年6月中間期の個別業績（平成20年1月1日～平成20年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年6月中間期	454,975	0.9	30,679	50.5	30,130	51.2	15,130	41.8
19年6月中間期	459,267	2.3	20,381	21.0	19,931	20.7	10,673	13.5
19年12月期	1,030,736	-	79,933	-	77,372	-	40,513	-

	1株当たり中間 （当期）純利益	
	円	銭
20年6月中間期	32	19
19年6月中間期	22	64
19年12月期	85	84

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年6月中間期	1,027,719	472,280	46.0	1,015	96
19年6月中間期	1,018,521	461,178	45.3	976	25
19年12月期	1,070,506	482,026	45.0	1,020	24

（参考）自己資本 20年6月中間期 472,280百万円 19年6月中間期 461,178百万円 19年12月期 482,026百万円

2. 20年12月期の個別業績予想（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,027,000	0.4	88,000	10.1	84,600	9.3	41,000	1.2	88	20

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期の業績予想につきましては、平成20年2月5日に発表いたしました予想を修正しております。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提や業績予想のご利用にあたっての注意事項、及び業績予想変更の内容については、3～5ページ「1. 経営成績（1）経営成績の分析」をご参照ください。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当中間期の経営成績)

当中間連結会計期間のわが国経済は、原油をはじめとする素材価格が高値で推移する中、企業収益の改善や個人消費の回復等の動きが鈍化し、景気の減速感が現れました。

酒類業界におきましては、業界各社の価格改定の影響などにより、新ジャンル市場は伸長したものの、ビール市場、発泡酒市場がともに減少したため、ビール類市場全体の課税出荷数量は前年同期比 4.2% 減となりました。

飲料業界におきましては、各社の積極的な販売促進施策の展開はあったものの、業界全体の販売数量は前年比微減となったものと推定されます。

こうした状況のなか、アサヒビールグループは、平成 19 年を初年度とする「第 3 次グループ中期経営計画」に基づき、「新たな成長軌道の確立」に取り組みました。

この結果、当中間連結会計期間の連結売上高は 666,149 百万円（前年同期比 1.0% 減）となりました。また、利益につきましては、連結営業利益は 30,726 百万円（前年同期比 33.0% 増）、連結経常利益は 34,127 百万円（前年同期比 28.1% 増）、連結中間純利益は 18,883 百万円（前年同期比 37.2% 増）となりました。

	アサヒビールグループ	アサヒビール(株)
売上高	666,149 百万円（前年同期比 1.0% 減）	454,975 百万円（前年同期比 0.9% 減）
営業利益	30,726 百万円（前年同期比 33.0% 増）	30,679 百万円（前年同期比 50.5% 増）
経常利益	34,127 百万円（前年同期比 28.1% 増）	30,130 百万円（前年同期比 51.2% 増）
中間純利益	18,883 百万円（前年同期比 37.2% 増）	15,130 百万円（前年同期比 41.8% 増）

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

酒類事業

国内酒類事業につきましては、商品開発力、営業体制の強化に基づく“リーディングブランドの育成・強化”を図るとともに経営環境の変化に左右されない“収益構造の改革”に取り組みました。

(ビール・発泡酒・新ジャンル)

ビールについては、『アサヒスーパードライ』の更なるブランド価値向上に向けた情報発信、販促活動を積極的に展開いたしました。また、プレミアムビール市場では、平成 16 年 3 月より業務用限定で販売している『アサヒプレミアム生ビール熟撰』のラインアップを強化し、家庭用向けに缶ビールを発売いたしました。しかしながら、ビール類の価格改定の影響や生活防衛意識の高まりによる市場全体の低迷の影響を受け、上半期の課税出荷数量は前年同期比 4.5% 減となりました。

発泡酒については、業界初の糖質ゼロ発泡酒『アサヒスタイルフリー』が昨年 3 月の発売以降、消費者のご支持を拡大しております。1 月には 250ml 缶を発売するなどラインアップを強化し、5 月には更なる美味しさを追及したクオリティアップに取り組みました。しかしながら、ビールと同様に市場低迷の影響を受けたことなどにより、発泡酒全体の上半期の課税出荷数量は前年同期比 15.0% 減となりました。

新ジャンルについては、“うまみがあって、雑味のない”クリアな味を実現した『クリアアサヒ』を 3 月に発売いたしました。6 月までの発売 3 ヶ月間で年間計画の約半数に相当する 487 万箱の販売を達成するなど好調に推移しております。その結果、上半期の課税出荷数量は前年同期比 16.1% 増となりました。

以上の結果、新ジャンルの課税出荷数量は伸長いたしましたが、ビール・発泡酒の減少をカバーすることができず、ビール類トータルの課税出荷数量は前年同期比 4.2% 減となりました。

(焼酎・低アルコール飲料・洋酒・ワイン)

焼酎カテゴリーにおいては、『かのか』『さつま司』『大五郎』の重点ブランドに特化しブランド育成を強化いたしました。『かのか』については、『芋焼酎かのか黒麹仕込み』の新発売や消費者向けキャンペーンを強化したことにより、販売数量は前年同期比 19% 増を達成いたしました。その結果、焼酎カテゴリーの売上高は、前年同期比 1.3% 増となりました。

低アルコール飲料カテゴリーにおいては、主力ブランドである『カクテルパートナー』で糖質 80% オフの『カクテルパートナーオフスタイル』を発売するなどブランドの活性化に取り組みました。

また、カゴメ社との共同開発商品第 3 弾『アサヒベジッシュ』を発売し、新価値創造にも挑戦いたしました。しかしながら、市場全体の低迷の影響を受け、低アルコール飲料トータルの売上高は、前年同期比 12.9%減となりました。

洋酒カテゴリーにおいては、4月に『シングルモルト余市 1987』がWWA（ワールド・ウイスキー・アワード）で“ワールド・ベスト・シングルモルト”に輝くなど、『余市』ブランドの育成に大きく貢献いたしました。また、『ブラックニッカクリアブレンド』が前年同期比 15%増を達成したことなどにより、洋酒全体の売上金額は前年同期比 1.1%増となりました。

ワインカテゴリーにおいては、国産ワインは『酸化防止剤無添加ワイン物語』や『グランデ』のリニューアルなどにより、『サントネージュ』ブランドの強化を図りました。また、輸入ワインは、既存重点ブランドの育成と多彩な商品ポートフォリオを活用した拡販を進めた結果、ワインカテゴリートータルの売上高は前年同期比 2.1%増となりました。

（国際酒類事業）

国際酒類事業につきましては、日本からの輸出事業ならびに海外拠点の拡充を図りました。特に、ビール市場の成長が著しいロシアにおいて『アサヒスーパードライ』のブランド浸透を図るべく、ロシア国内最大手のビール会社「バルチカ社」と生産・販売・マーケティングを委託するライセンス契約を締結いたしました。

以上の結果、酒類事業の売上高は、前年同期比 1.7%減の 443,379 百万円となりました。また、営業利益は、主として「アサヒビール(株)」の広告販促費等の固定費の効率的運用などにより、前年同期比 48.2%増の 30,896 百万円となりました。

飲料事業

（国内飲料事業）

国内飲料事業におきましては、「アサヒ飲料(株)」が「第 3 次中期経営計画」において「成長戦略」「構造改革」「新規領域への挑戦」を基本戦略として、飛躍的な成長の実現に向けた取り組みを実施しております。

「成長戦略」の根幹をなす商品戦略では、激戦の続く飲料業界において、存在感ある地位を築くために、基幹ブランド『ワンダ』『三ツ矢』『アサヒ十六茶』に経営資源を集中して、磐石なブランド化を推進するとともに、『アサヒ富士山のバナジウム天然水』を始めとした既存ブランドの継続的な強化・育成を図っております。また、多様化するお客様のニーズにお応えした新商品のご提案も積極的に進めております。

また、飲料業界において重要な販売チャネルの 1 つである自動販売機事業においては、平成 19 年 12 月に「カルピス(株)」と共同出資による合弁会社「アサヒカルピスビバレッジ(株)」を設立し、事業の強化と効率化を図っております。

「構造改革」につきましては、全社員が改革の担い手として、不断のコストダウンに取り組んでおります。生産部門においては、炭酸飲料の製造工程における業界初の新技術「フレッシュクオリティ製法」を導入し、「おいしさの向上」と「コストアップの抑制」を同時に実現しております。

「新規領域への挑戦」につきましては、多様化するお客様のニーズやライフスタイルの変化を成長の機会と捉え、商品及び販売チャネル領域において新たな成長基盤の確立に取り組んでおります。

以上の結果、同社の売上数量は前年同期比 9.4%の増加となっております。

（国際飲料事業）

国際飲料事業につきましては、中国の「康師傅飲品控股有限公司」の販売が引き続き好調に推移するとともに、生産性や収益性も大きく向上いたしました。

以上の結果、飲料事業の売上高は、前年同期比 4.2%増の 153,907 百万円となりました。営業損益は世界的な原材料価格高騰の影響や韓国飲料事業の不振などにより、前年同期に比べ 1,909 百万円減少の 423 百万円の損失となりました。

食品・薬品事業

食品・薬品事業におきましては、「アサヒフードアンドヘルスケア(株)」において、昨年より好調を持続しているミント系錠菓『ミンティア』、バランス栄養食品『バランスアップ』、袋キャンディ類商品、ダイエットサポート食品『スリムアップスリム』に加え、シリーズサプリメント『ディアナチュラ』、医薬部外品『エビオス』の売上も好調に推移する等、重点商品が牽引役となって食品・菓子部門、健康食品部門が着実に成長することができました。

また、「和光堂(株)」においては、育児用粉乳が市場全体の縮小の影響を受け伸び悩んだものの、

レトルトのベビーフード『1食分のれとると倶楽部』や幼児向けおやつ『食育ランド』が好調に推移したことに加え、事業者向けの業務用粉乳が売上増となりました。

以上の結果、食品・薬品事業の売上高は前年同期比 5.9%増の 34,016 百万円となりました。営業利益は、前年同期に比べ 8.2%増の 84 百万円となりました。

その他事業

その他事業におきましては、主に卸事業の見直しなどにより、売上高は前年同期比 16.6%減の 34,847 百万円となりました。営業利益については、前年同期比 98.6%減の 11 百万円となりました。

(当期の見通し)

下半期も引き続き、「第3次グループ中期経営計画」の2年目として、「新たな成長軌道の確立」に向けた取り組みを強化していきます。

国内酒類事業につきましては、引き続き『アサヒスーパードライ』『アサヒスタイルフリー』『クリアアサヒ』を中心にリーディングブランドの育成・強化を図るため、ビール類の成長に経営資源を集中してまいります。また、焼酎・低アルコール飲料・洋酒・ワインの各カテゴリーについては、収益性の向上を優先課題として、中核ブランドの成長や一層の効率化を推進してまいります。

グループ事業につきましては、飲料事業、食品・薬品事業のグループ会社が、上半期に引き続き成長戦略の推進を図ると同時に、グループ外の優良企業も含め、各社の強みを相互に活用した商品展開や効率化に向けた取り組みを強化することで、一層の収益基盤の拡大に取り組めます。

国際事業につきましては、中国の酒類事業や韓国の飲料事業において収益力の強化を進めると共に、アジアを中心に新たな成長基盤の獲得を目指すことにより、将来におけるグループ収益の柱になるよう育成していきます。

尚、上半期の結果を受け、平成 20 年度の連結売上高は 1 兆 4,650 億円、営業利益は 940 億円、経常利益は 950 億円、当期純利益は 480 億円に予想を修正しております。

	アサヒビールグループ	アサヒビール(株)
売上高	1,465,000百万円 (前年同期比 0.1%増)	1,027,000百万円 (前年同期比 0.4%減)
営業利益	94,000百万円 (前年同期比 8.1%増)	88,000百万円 (前年同期比 10.1%増)
経常利益	95,000百万円 (前年同期比 5.3%増)	84,600百万円 (前年同期比 9.3%増)
当期純利益	48,000百万円 (前年同期比 7.1%増)	41,000百万円 (前年同期比 1.2%増)

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債及び純資産の状況)

当中間連結会計期間末の連結総資産は、「アサヒ飲料(株)」のTOBよりのれんが増加しましたが、有形固定資産や受取手形及び売掛金などの減少が大きく、前年同期と比較して19,302百万円減少し、1,293,532百万円となりました。

負債は、金融債務(短期借入金、1年以内償還予定の社債、コマーシャルペーパー、社債、長期借入金の合計)が増加しましたが、支払手形及び買掛金や預り金の減少が大きく、前年同期と比較して14,180百万円減少し、772,400百万円となりました。

純資産は、既往1年間の連結純利益による増加があったものの、株式市況の悪化に伴うその他有価証券評価差額金の減少や「アサヒ飲料(株)」の完全子会社化に伴う少数株主持分の減少などにより、前年同期と比較して5,122百万円減少し、521,131百万円となりました。この結果、自己資本比率は前中間連結会計期間末の37.6%から39.3%に増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、主に法人税等の支払額が前年同期に比べて大きく減少したことなどにより、前年同期比15,421百万円収入が増加し40,293百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、当期は「アサヒ飲料(株)」の追加株式取得支出などを実施しましたが、前年同期は「カゴメ(株)」との資本提携など投資有価証券の取得による支出などがあり、前年同期との比較においては7,798百万円支出が減少し26,886百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に営業活動による収入の増加や投資活動による支出の減少により前年同期に比べて増加した資金で、当期自己株式の取得を実施し、余剰資金を金融債務の返済に充てた結果、9,506百万円の支出となり、前年同期比に比べると22,352百万円支出が増加しました。

以上の結果、当中間連結会計期間末では、前中間連結会計期間末に比べて現金及び現金同等物の残高は11,913百万円減少し15,541百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成17年	平成18年	平成19年	平成18年	平成19年	平成20年
	12月期	12月期	12月期	12月期	12月期	12月期
	期末	期末	期末	中間	中間	中間
自己資本比率(%)	37.3	37.0	38.9	36.5	37.6	39.3
時価ベースの自己資本比率(%)	56.5	69.6	67.5	60.6	68.7	71.2
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(年)	3.9	3.2	5.3	4.7	7.2	4.8
インタレスト・カバレッジ ・レシオ(倍)	21.7	23.8	13.4	19.2	10.1	14.8

自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

(中間期については、キャッシュ・フローを年額に換算するため2倍しております。)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しています。

(3)利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主への利益還元を重要な政策として位置づけ、収益性の向上や財務体質の強化を図りながら、業績動向などを総合的に勘案した利益還元を努めてまいります。具体的には、継続的かつ安定的な配当を基本としつつ、連結配当性向 20%以上を目処に増配を目指すとともに、自己株式の取得も適宜実施し、総合的な株主還元の充実化を図っていきます。

また、内部留保資金につきましては、財務体質の強化を図りつつ、強固な事業構造の構築を目指した戦略的投資など、当社グループの競争力の向上に活用してまいります。

当期の配当は、1株当り中間配当9円50銭、期末配当9円50銭の年間19円の普通配当となる予定です。

(4)事業等のリスク

最近の有価証券報告書(平成20年3月27日提出)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成20年3月27日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1)会社の経営の基本方針 (2)目標とする経営指標 (3)中長期的な会社の経営戦略

(4)会社の対処すべき課題

平成19年12月期決算短信(平成20年2月5日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.asahibeer.co.jp/ir/library/kessan.html>

(東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ))

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年6月30日)		当中間連結会計期間末 (平成20年6月30日)		増減 金額 (百万円)	前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)									
流動資産									
現金及び預金	3	23,760		15,944		7,816	11,627		
受取手形及び 売掛金	1	261,688		236,805		24,882	278,238		
棚卸資産		100,687		102,558		1,870	90,436		
繰延税金資産		9,942		7,138		2,804	6,930		
その他	2	34,778		34,669		108	30,554		
貸倒引当金		6,117		5,512		604	6,576		
流動資産合計		424,740	32.3	391,603	30.3	33,137	411,211	31.1	
固定資産									
有形固定資産									
建物及び 構築物	3	207,305		200,533		6,771	205,995		
機械装置及び 運搬具	3	182,017		179,379		2,637	184,888		
工具器具備品		48,387		46,532		1,855	47,626		
土地	3	183,760		179,642		4,117	180,760		
建設仮勘定		9,958		3,390		6,567	3,447		
有形固定資産合計	4	631,428	48.1	609,479	47.1	21,949	622,718	47.0	
無形固定資産									
のれん		32,274		65,091		32,817	65,325		
その他		13,460		15,268		1,808	15,696		
無形固定資産合計		45,734	3.5	80,360	6.2	34,625	81,022	6.1	
投資その他の資産									
投資有価証券	3	161,040		154,706		6,334	158,037		
繰延税金資産		17,749		22,818		5,069	18,983		
その他		41,969		41,383		585	39,571		
貸倒引当金		9,828		6,819		3,008	7,154		
投資その他の 資産合計		210,930	16.1	212,089	16.4	1,158	209,438	15.8	
固定資産合計		888,094	67.7	901,928	69.7	13,834	913,179	68.9	
資産合計		1,312,835	100.0	1,293,532	100.0	19,302	1,324,391	100.0	

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成19年6月30日)		当中間連結会計期間末 (平成20年6月30日)		増減 金額 (百万円)	前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)	
(負債の部)									
流動負債									
支払手形及び買掛金	1	106,232		87,379		18,853		100,720	
短期借入金	3	127,593		133,232		5,639		140,980	
1年以内償還 予定の社債		40,000		-		40,000		10,000	
未払酒税		126,954		119,271		7,683		134,358	
預り金		37,663		24,476		13,187		25,662	
コマーシャル ペーパー		5,000		13,000		8,000		52,000	
その他		137,652		133,849		3,803		133,075	
流動負債合計		581,095	44.3	511,208	39.5	69,887		596,796	45.1
固定負債									
社債		70,000		140,173		70,173		70,000	
長期借入金	3	64,810		52,613		12,196		59,477	
退職給付引当金		25,237		24,019		1,217		23,819	
役員退職慰労引当金		360		344		15		449	
繰延税金負債		5,163		4,989		173		5,018	
その他		39,915		39,051		863		39,048	
固定負債合計		205,485	15.6	261,192	20.2	55,707		197,813	14.9
負債合計		786,581	59.9	772,400	59.7	14,180		794,609	60.0
(純資産の部)									
株主資本									
資本金		182,531	13.9	182,531	14.1	-		182,531	13.8
資本剰余金		151,208	11.5	151,206	11.7	2		151,259	11.4
利益剰余金		151,379	11.5	192,475	14.9	41,095		178,079	13.4
自己株式		15,020	1.1	29,472	2.3	14,451		14,674	1.1
株主資本合計		470,098	35.8	496,739	38.4	26,641		497,195	37.5
評価・換算差額等									
その他有価証券 評価差額金		17,694	1.3	7,481	0.6	10,212		13,037	1.0
繰延ヘッジ損益		9	0.0	5	0.0	15		43	0.0
為替換算調整勘定		5,869	0.5	4,195	0.3	1,674		4,477	0.4
評価・換算差額等 合計		23,553	1.8	11,682	0.9	11,871		17,471	1.4
少数株主持分		32,601	2.5	12,709	1.0	19,892		15,115	1.1
純資産合計		526,253	40.1	521,131	40.3	5,122		529,782	40.0
負債純資産合計		1,312,835	100.0	1,293,532	100.0	19,302		1,324,391	100.0

(2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)		増減 金額 (百万円)	前連結会計年度 要約連結損益計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)					
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)		金額(百万円)	百分比 (%)				
売上高			672,609	100.0		666,149	100.0	6,459	1,464,071	100.0		
売上原価			439,742	65.4		431,550	64.8	8,191	961,181	65.7		
売上総利益			232,867	34.6		234,598	35.2	1,731	502,890	34.3		
販売費及び一般管理費			209,758	31.2		203,872	30.6	5,885	415,934	28.4		
営業利益			23,109	3.4		30,726	4.6	7,617	86,955	5.9		
営業外収益												
受取利息			339			159			678			
受取配当金			967			992			1,369			
持分法による 投資利益			5,516			5,899			9,010			
その他			1,355	8,178	1.2	1,270	8,322	1.2	143	2,659	13,718	1.0
営業外費用												
支払利息			2,420			2,710			5,020			
棚卸資産売却廃棄損			1,447			935			3,400			
その他			777	4,644	0.6	1,274	4,920	0.7	276	2,035	10,457	0.7
経常利益			26,643	4.0		34,127	5.1	7,484	90,217	6.2		
特別利益												
固定資産売却益			222			66			1,248			
投資有価証券売却益			67			1			102			
貸倒引当金戻入益			1,243	1,534	0.2	1,492	1,559	0.2	25	1,081	2,432	0.2
特別損失												
固定資産売却除却損			1,527			868			6,689			
投資有価証券売却損			769			35			804			
投資有価証券評価損			273			1,200			343			
減損損失	1		98			140			1,387			
償却済ギフト券 回収損			1,545			-			1,545			
その他			103	4,318	0.6	43	2,288	0.3	2,030	137	10,908	0.8
税金等調整前 中間(当期)純利益			23,859	3.6		33,398	5.0	9,539	81,741	5.6		
法人税、住民税 及び事業税	2		9,475			15,377			31,227			
法人税等調整額			-	9,475	1.4	-	15,377	2.3	5,902	5,543	36,770	2.5
少数株主利益又は 少数株主損失()			622	0.1		862	0.1	1,485	173	0.0		
中間(当期)純利益			13,760	2.1		18,883	2.8	5,123	44,797	3.1		

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自平成19年1月1日至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高	182,531	150,504	142,329	16,946	458,418
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			4,942		4,942
中間純利益			13,760		13,760
自己株式の取得				91	91
自己株式の処分		703		2,017	2,720
連結子会社の増加に伴う 剰余金の増加高			231		231
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					-
中間連結会計期間中の変動額合計	-	703	9,050	1,925	11,679
平成19年6月30日残高	182,531	151,208	151,379	15,020	470,098

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年12月31日残高	14,563	28	3,753	18,289	33,067	509,774
中間連結会計期間中の変動額						
剰余金の配当				-		4,942
中間純利益				-		13,760
自己株式の取得				-		91
自己株式の処分				-		2,720
連結子会社の増加に伴う 剰余金の増加高				-		231
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	3,130	18	2,115	5,264	465	4,799
中間連結会計期間中の変動額合計	3,130	18	2,115	5,264	465	16,478
平成19年6月30日残高	17,694	9	5,869	23,553	32,601	526,253

当中間連結会計期間(自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日残高	182,531	151,259	178,079	14,674	497,195
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			4,488		4,488
中間純利益			18,883		18,883
自己株式の取得				15,046	15,046
自己株式の処分		53		248	195
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)					-
中間連結会計期間中の変動額合計	-	53	14,395	14,797	455
平成20年6月30日残高	182,531	151,206	192,475	29,472	496,739

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年12月31日残高	13,037	43	4,477	17,471	15,115	529,782
中間連結会計期間中の変動額						
剰余金の配当				-		4,488
中間純利益				-		18,883
自己株式の取得				-		15,046
自己株式の処分				-		195
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	5,555	49	282	5,788	2,405	8,194
中間連結会計期間中の変動額合計	5,555	49	282	5,788	2,405	8,650
平成20年6月30日残高	7,481	5	4,195	11,682	12,709	521,131

前連結会計年度(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高	182,531	150,504	142,329	16,946	458,418
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			9,428		9,428
当期純利益			44,797		44,797
自己株式の取得				230	230
自己株式の処分		755		2,502	3,257
連結子会社の増加に伴う剰余金の増加高			231		231
連結子会社の減少に伴う剰余金の増加高			148		148
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					-
連結会計年度中の変動額合計	-	755	35,749	2,272	38,777
平成19年12月31日残高	182,531	151,259	178,079	14,674	497,195

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年12月31日残高	14,563	28	3,753	18,289	33,067	509,774
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当				-		9,428
当期純利益				-		44,797
自己株式の取得				-		230
自己株式の処分				-		3,257
連結子会社の増加に伴う剰余金の増加高				-		231
連結子会社の減少に伴う剰余金の増加高				-		148
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	1,526	15	723	818	17,951	18,769
連結会計年度中の変動額合計	1,526	15	723	818	17,951	20,007
平成19年12月31日残高	13,037	43	4,477	17,471	15,115	529,782

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	増減	前連結会計年度 要約連結キャッシュ・ フロー計算書
		(自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)	(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)	金額 (百万円)	(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	金額(百万円)
営業活動による キャッシュ・フロー 税金等調整前 中間(当期)純利益		23,859	33,398	9,539	81,741
減価償却費		22,655	23,536	880	45,250
減損損失		98	140	42	1,387
のれん償却額		1,228	2,015	787	2,486
退職給付引当金の増減額		1,808	1,427	381	3,908
貸倒引当金の増減額		1,360	1,255	105	3,480
受取利息及び配当金		1,307	1,151	155	2,048
支払利息		2,420	2,710	290	5,020
持分法による投資損益		5,516	5,899	383	9,010
投資有価証券評価損		273	1,200	926	343
固定資産売却益		222	66	156	1,248
固定資産売却除却損		1,527	868	658	6,689
償却済ギフト券回収損		1,545	-	1,545	1,545
売上債権の増減額		15,348	43,145	27,796	2,049
棚卸資産の増減額		8,443	12,732	4,289	1,343
仕入債務の増減額		1,151	16,222	17,373	2,716
未払酒税の増減額		5,577	15,090	9,513	1,833
未払消費税等の増減額		2,123	1,975	148	132
役員賞与の支払額		160	274	113	149
その他		9,636	5,545	4,090	8,083
小計		53,223	56,466	3,242	114,814
利息及び配当金の受取額		1,582	1,360	221	6,478
利息の支払額		2,458	2,723	264	5,200
法人税等の支払額		27,475	14,810	12,665	46,519
営業活動による キャッシュ・フロー		24,872	40,293	15,421	69,573

		前中間連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)	増減	前連結会計年度 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
区分	注記 番号	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
投資活動による キャッシュ・フロー					
定期預金の払戻による収入		248	854	606	34
有価証券の売却による収入		5,213	3	5,210	5,120
有形固定資産の取得による支出		14,647	16,268	1,620	35,434
有形固定資産の売却による収入		1,255	107	1,147	2,909
無形固定資産の取得による支出		1,592	1,946	354	5,969
無形固定資産の売却による収入		7	-	7	126
投資有価証券の取得による支出		22,409	6,082	16,327	28,648
投資有価証券の売却による収入		201	7	194	333
子会社株式の取得による支出		-	2,903	2,903	52,090
連結範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による収入		-	2,154	2,154	-
連結範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による支出		850	173	676	850
貸付金の貸付による支出		2,061	1,280	781	3,209
貸付金の回収による収入		1,456	2,058	602	2,923
その他		1,505	3,417	1,912	3,072
投資活動による キャッシュ・フロー		34,684	26,886	7,798	117,828
財務活動による キャッシュ・フロー					
短期借入金増減額		7,343	38,215	45,559	66,104
長期借入れによる収入		3,538	8,691	5,152	18,209
長期借入金の返済による支出		8,344	20,945	12,600	24,772
社債の発行による収入		25,000	70,175	45,175	25,000
社債の償還による支出		10,000	10,000	-	40,000
自己株式の取得による支出		91	15,046	14,955	230
配当金の支払額		4,942	4,488	453	9,428
少数株主への配当金の支払額		281	97	183	435
その他		624	421	202	1,679
財務活動による キャッシュ・フロー		12,846	9,506	22,352	36,126
現金及び現金同等物に 係る換算差額		368	100	469	182
現金及び現金同等物の増減額		3,402	3,799	397	12,311
現金及び現金同等物の期首残高		23,778	11,741	12,036	23,778
連結の範囲の変更による現金 及び現金同等物の増減額		274	-	274	274
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高	1	27,455	15,541	11,913	11,741

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
1 連結の範囲に関する事項	<p>(1)連結子会社 53 社 (株)エヌ・エス・カーゴ、浙江西湖啤酒朝日有限公司の 2 社につきましては、重要性が増加したため当中間連結会計期間より連結の範囲に加えております。 また、(株)ヨシカワ酒販は株式を譲渡したため、(株)アサヒビールレストランサービスは連結子会社との合併により、連結の範囲より除外しております。</p> <p>(2)非連結子会社 主要な非連結子会社は(株)隅田川ブルーイングであります。</p> <p>(3)非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 非連結子会社の総資産、売上高、中間純損益及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも小規模であり、全体としても中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1)連結子会社 56 社 カルビスビバレッジ(株)他 5 社につきましては株式を取得したため、当中間連結会計期間より連結の範囲に加えております。 また、(株)ワイネッツにつきましては株式を譲渡したため、当中間連結会計期間より連結の範囲から除外しております。</p> <p>(2)非連結子会社 同左</p> <p>(3)非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 同左</p>	<p>(1)連結子会社 51 社 アサヒカルビスビバレッジ(株)につきましては新たに設立したため、(株)エヌ・エス・カーゴ及び浙江西湖啤酒朝日有限公司の 2 社につきましては重要性が増加したため、当連結会計年度より連結の範囲に加えております。 また、(株)アサヒビールレストランサービスにつきましては連結子会社との合併のため、アサヒインターネットサービス(株)につきましては当社との合併のため、(株)ヨシカワ酒販につきましては株式を譲渡したため、ASAHI BEER INTERNATIONAL FINANCE B.V. につきましては清算終了したため、ASAHI BEER EUROPE LIMITED につきましては清算配当等の手続きが終了したため、当連結会計年度より連結の範囲から除外しております。</p> <p>(2)非連結子会社 同左</p> <p>(3)非連結子会社について連結の範囲から除いた理由 非連結子会社の総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余金等は、いずれも小規模であり、全体としても連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>

	前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
2 持分法の適用に関する 事項	<p>(1)持分法適用会社 非連結子会社 1 社 (株)アサヒビールエンジニアリング 関連会社 25 社 アサヒビジネスソリューションズ(株) 深圳青島啤酒朝日有限公司 康師傅飲品控股有限公司 及びその関係会社 22 社</p> <p>(2)持分法非適用会社 非連結子会社 主要な非連結子会社は(株)隅田川ブルーイングであります。 関連会社 主要な関連会社は(株)アサヒビジネスプロデュースであります。</p> <p>(3)非連結子会社及び関連会社 について持分法を適用しない理由 持分法非適用会社は、中間純損益及び利益剰余金(持分に見合う額)等に与える影響が軽微であり、全体としても中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1)持分法適用会社 非連結子会社 1 社 (株)アサヒビールエンジニアリング 関連会社 28 社 アサヒビジネスソリューションズ(株) 深圳青島啤酒朝日有限公司 康師傅飲品控股有限公司 及びその関係会社 25 社</p> <p>(2)持分法非適用会社 非連結子会社 同左 関連会社 同左</p> <p>(3)非連結子会社及び関連会社 について持分法を適用しない理由 同左</p>	<p>(1)持分法適用会社 非連結子会社 1 社 (株)アサヒビールエンジニアリング 関連会社 28 社 アサヒビジネスソリューションズ(株) 深圳青島啤酒朝日有限公司 康師傅飲品控股有限公司 及びその関係会社 25 社 なお、康師傅飲品控股有限公司の関係会社 3 社については新たに設立したため、当連結会計年度より持分法を適用しております。</p> <p>(2)持分法非適用会社 非連結子会社 同左 関連会社 同左</p> <p>(3)非連結子会社及び関連会社 について持分法を適用しない理由 持分法非適用会社は、当期純損益及び利益剰余金等に与える影響が軽微であり、全体としても連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておりません。</p>

なお、上記連結の範囲に関する事項及び持分法の適用に関する事項以外は、最近の半期報告書(平成 19 年 9 月 27 日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(6) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

<p>前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)</p>	<p>当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)</p>
<p>(在外子会社等の収益及び費用の換算方法の変更)</p> <p>在外子会社等の収益費用は、従来は連結決算日の為替相場により換算しておりましたが、当中間連結会計期間より期中平均相場により換算する方法に変更しております。</p> <p>この変更は、在外子会社等の重要性が増加してきたことや、連結決算日の為替相場の変動により企業状況が正しく表示されない可能性があることから、変動が少ない平均の為替相場を用いることにより、より実状に即した換算をするために行ったものであります。この変更により、従来の方法に比べ、売上高は 966 百万円減少し、営業利益は 67 百万円増加し、経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ 89 百万円、95 百万円減少しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該個所に記載しております。</p> <p>(負債計上を中止した項目に関する会計処理)</p> <p>従来は、法人税法の規定に基づきビールギフト券預り金の一定部分を取り崩して収益計上しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(監査・保証実務委員会報告第 42 号 平成 19 年 4 月 13 日)の公表を受け、当中間連結会計期間からギフト券の将来回収見込額を「預り金」に計上する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更に伴う預り金の調整額 1,545 百万円を「償却済ギフト券回収損」として特別損失に計上したため、税金等調整前中間純利益は同額減少しております。</p> <p>(有形固定資産の減価償却方法の変更)</p> <p>平成 19 年度の法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日政令第 83 号))に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これに伴う損益の影響は軽微であります。</p>		<p>(在外子会社等の収益及び費用の換算方法の変更)</p> <p>在外子会社等の収益費用は、従来は連結決算日の為替相場により換算しておりましたが、当連結会計年度より期中平均相場による換算方法に変更しております。</p> <p>この変更は、在外子会社等の重要性が増加してきたことや、連結決算日の為替相場の変動により企業状況が正しく表示されない可能性があることから、変動が少ない平均の為替相場を用いることにより、より実状に即した換算をするために行ったものであります。この変更により、従来の方法に比べ、売上高は 1,713 百万円増加し、営業利益は 84 百万円減少し、経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ 188 百万円、236 百万円増加しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該個所に記載しております。</p> <p>(負債計上を中止した項目に関する会計処理)</p> <p>従来は、法人税法の規定に基づきビールギフト券預り金の一定部分を取り崩して収益計上しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(監査・保証実務委員会報告第 42 号 平成 19 年 4 月 13 日)の公表を受け、当連結会計年度からギフト券の将来回収見込額を「預り金」に計上する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更に伴う預り金の調整額 1,545 百万円を「償却済ギフト券回収損」として特別損失に計上したため、税金等調整前当期純利益は同額減少しております。</p> <p>(有形固定資産の減価償却方法の変更)</p> <p>平成 19 年度の法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日政令第 83 号))に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これに伴う損益の影響は軽微であります。</p>

前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
<p>(企業結合に係る会計基準等) 当中間連結会計期間から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成 15 年 10 月 31 日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 企業会計基準第 7 号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 企業会計基準適用指針第 10 号)を適用しております。 これに伴う損益の影響は軽微であります。</p>		<p>(企業結合に係る会計基準等) 当連結会計年度から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成 15 年 10 月 31 日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 企業会計基準第 7 号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 企業会計基準適用指針第 10 号)を適用しております。 これに伴う損益の影響は軽微であります。</p>

表示方法の変更

前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)
<p>(中間連結貸借対照表) 当中間連結会計期間より改正後の中間連結財務諸表規則に基づき、「連結調整勘定」は「のれん」として表示しております。</p> <p>(中間連結損益計算書) 1. 前中間連結会計期間において区分掲記しておりました営業外費用の「貸倒引当金繰入額」については重要性がなくなりましたので、当中間連結会計期間においては営業外費用の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>2. 前中間連結会計期間において営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「棚卸資産売却廃棄損」については重要性が増加したことにより、当中間連結会計期間においては区分掲記しております。</p> <p>(中間連結キャッシュ・フロー計算書) 1. 前中間連結会計期間において営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めていた「連結調整勘定償却額」は重要性が増加したことにより、当中間連結会計期間においては改正後の中間連結財務諸表規則に基づき「のれん償却額」として表示、区分掲記しております。</p> <p>2. 前中間連結会計期間において投資活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めていた「連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出」は重要性が増加したことにより、当中間連結会計期間においては区分掲記しております。</p>	

追加情報

前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
	<p>(有形固定資産の減価償却方法)</p> <p>法人税法の改正に伴い、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。</p> <p>これに伴い、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益がそれぞれ 1,011 百万円減少しております。</p>	

(7) 中間連結財務諸表に関する注記事項
(中間連結貸借対照表関係)

	前中間連結会計期間末 (平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間末 (平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度末 (平成 19 年 12 月 31 日)																														
1	<p>中間期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理をしております。 従って当中間連結会計期間末日は金融機関休業日のため、次のとおり中間期末日満期手形が中間期末残高に含まれております。</p> <table border="1"> <tr> <td>受取手形</td> <td>553 百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>917 百万円</td> </tr> </table>	受取手形	553 百万円	支払手形	917 百万円		<p>期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理をしております。従って当連結会計年度末日は金融機関休業日のため、次のとおり期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <table border="1"> <tr> <td>受取手形</td> <td>436 百万円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>461 百万円</td> </tr> </table>	受取手形	436 百万円	支払手形	461 百万円																						
受取手形	553 百万円																																
支払手形	917 百万円																																
受取手形	436 百万円																																
支払手形	461 百万円																																
2	<p>流動資産「その他」には、現先取引による短期貸付金 3,993 百万円が含まれております。当該現先取引にかかる担保受入有価証券の時価は 3,994 百万円であります。</p>		<p>流動資産「その他」には、現先取引による短期貸付金 1,198 百万円が含まれております。当該現先取引にかかる担保受入有価証券の時価は 1,198 百万円であります。</p>																														
3	<p>次の資産を短期借入金 7,587 百万円、長期借入金 4,506 百万円の担保に供してあります。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>9,704 百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>3,551 百万円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>27,256 百万円</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>600 百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41,113 百万円</td> </tr> </table>	建物及び構築物	9,704 百万円	機械装置及び運搬具	3,551 百万円	土地	27,256 百万円	投資有価証券	600 百万円	合計	41,113 百万円	<p>次の資産を短期借入金 569 百万円、長期借入金 11,428 百万円の担保に供してあります。</p> <table border="1"> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>7,920 百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>2,169 百万円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>26,419 百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>36,510 百万円</td> </tr> </table>	建物及び構築物	7,920 百万円	機械装置及び運搬具	2,169 百万円	土地	26,419 百万円	合計	36,510 百万円	<p>次の資産を短期借入金 1,809 百万円、1 年以内に返済する長期借入金 161 百万円、長期借入金 10,497 百万円の担保に供してあります。</p> <table border="1"> <tr> <td>預金</td> <td>100 百万円</td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>9,044 百万円</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td>2,899 百万円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>27,162 百万円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39,207 百万円</td> </tr> </table>	預金	100 百万円	建物及び構築物	9,044 百万円	機械装置及び運搬具	2,899 百万円	土地	27,162 百万円	合計	39,207 百万円		
建物及び構築物	9,704 百万円																																
機械装置及び運搬具	3,551 百万円																																
土地	27,256 百万円																																
投資有価証券	600 百万円																																
合計	41,113 百万円																																
建物及び構築物	7,920 百万円																																
機械装置及び運搬具	2,169 百万円																																
土地	26,419 百万円																																
合計	36,510 百万円																																
預金	100 百万円																																
建物及び構築物	9,044 百万円																																
機械装置及び運搬具	2,899 百万円																																
土地	27,162 百万円																																
合計	39,207 百万円																																
4	<p>有形固定資産の減価償却累計額 600,237 百万円</p>	<p>有形固定資産の減価償却累計額 622,963 百万円</p>	<p>有形固定資産の減価償却累計額 607,341 百万円</p>																														
5	<p>偶発債務 銀行等借入に対する保証債務等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>康師傳飲品控股有限公司 (注)</td> <td>7,194</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>437</td> </tr> <tr> <td>その他 5 件</td> <td>773</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,405</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 康師傳飲品控股有限公司を被保証者とする保証債務のうち、株主間協定に基づく当社負担額は 5,219 百万円であります。</p>	被保証者	保証金額 (百万円)	康師傳飲品控股有限公司 (注)	7,194	従業員	437	その他 5 件	773	合計	8,405	<p>偶発債務 銀行等借入に対する保証債務等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>康師傳飲品控股有限公司</td> <td>2,434</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>378</td> </tr> <tr> <td>その他 3 件</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,113</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額 (百万円)	康師傳飲品控股有限公司	2,434	従業員	378	その他 3 件	300	合計	3,113	<p>偶発債務 銀行等借入に対する保証債務等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>康師傳飲品控股有限公司</td> <td>3,159</td> </tr> <tr> <td>従業員</td> <td>426</td> </tr> <tr> <td>その他 4 件</td> <td>346</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,932</td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額 (百万円)	康師傳飲品控股有限公司	3,159	従業員	426	その他 4 件	346	合計	3,932
被保証者	保証金額 (百万円)																																
康師傳飲品控股有限公司 (注)	7,194																																
従業員	437																																
その他 5 件	773																																
合計	8,405																																
被保証者	保証金額 (百万円)																																
康師傳飲品控股有限公司	2,434																																
従業員	378																																
その他 3 件	300																																
合計	3,113																																
被保証者	保証金額 (百万円)																																
康師傳飲品控股有限公司	3,159																																
従業員	426																																
その他 4 件	346																																
合計	3,932																																

(中間連結損益計算書関係)

	前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)																								
1	<p>当中間連結会計期間において、当社グループ(当社及び連結子会社)は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業用資産 (食品資産)</td> <td>栃木県さくら市</td> <td>建物及び構築物</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、原則として工場等事業所ごとに区分し、キャッシュ・フローの相互補完性を考慮しながらグルーピングを決定しております。なお、賃貸用資産や遊休資産については、個別の物件ごとにグルーピングしております。また、本社・厚生施設等については独立したキャッシュ・フローを生み出さないことから共用資産としております。</p> <p>事業用資産(食品資産)について、当中間連結会計期間に売却の決定がなされたことに伴い、回収可能価額と帳簿価額との差額を減額し、当該減少額を減損損失(建物及び構築物 98 百万円)として特別損失に計上しております。</p> <p>なお、回収可能価額は、売買契約に基づく正味売却価額を使用しております。</p>	用途	場所	種類	事業用資産 (食品資産)	栃木県さくら市	建物及び構築物	<p>当中間連結会計期間において、当社グループ(当社及び連結子会社)は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業用資産 (物流資産)</td> <td>茨城県かすみがうら市</td> <td>建物及び構築物</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>のれん</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、原則として工場等事業所ごとに区分し、キャッシュ・フローの相互補完性を考慮しながらグルーピングを決定しております。なお、賃貸用資産や遊休資産については、個別の物件ごとにグルーピングしております。また、本社・厚生施設等については独立したキャッシュ・フローを生み出さないことから共用資産としております。</p> <p>事業用資産(物流資産)について、事業環境の変化により投資額の回収が困難と見込まれたことから、また、飲料事業で計上している在外子会社ののれんについて、当初想定した収益が見込めなくなったことから、回収可能価額と帳簿価額との差額を減額し、当該減少額を減損損失(建物及び構築物 20 百万円、のれん 119 百万円)として特別損失に計上しております。</p> <p>なお、回収可能価額は、使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを 4.3%で割り引いて算定しております。</p>	用途	場所	種類	事業用資産 (物流資産)	茨城県かすみがうら市	建物及び構築物	その他		のれん	<p>当連結会計年度において、当社グループ(当社及び連結子会社)は以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業用資産 (食品資産)</td> <td>栃木県さくら市</td> <td>建物及び構築物</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>のれん</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、原則として工場等事業所ごとに区分し、キャッシュ・フローの相互補完性を考慮しながらグルーピングを決定しております。なお、賃貸用資産や遊休資産については、個別の物件ごとにグルーピングしております。また、本社・厚生施設等については独立したキャッシュ・フローを生み出さないことから共用資産としております。</p> <p>事業用資産(食品資産)について、当連結会計年度に売却の決定がなされたことに伴い、また、食品・薬品事業で計上しているのれんについて、株式取得時に検討した事業計画において、当初想定した収益が見込めなくなったことから、回収可能価額と帳簿価額との差額を減額し、当該減少額を減損損失(建物及び構築物 98 百万円、のれん 1,289 百万円)として特別損失に計上しております。</p> <p>なお、回収可能価額は、正味売却価額または使用価値により測定しており、正味売却価額は売買契約に基づく額を、使用価値については将来キャッシュ・フローを 4.3%で割り引いて算定しております。</p>	用途	場所	種類	事業用資産 (食品資産)	栃木県さくら市	建物及び構築物	その他		のれん
用途	場所	種類																									
事業用資産 (食品資産)	栃木県さくら市	建物及び構築物																									
用途	場所	種類																									
事業用資産 (物流資産)	茨城県かすみがうら市	建物及び構築物																									
その他		のれん																									
用途	場所	種類																									
事業用資産 (食品資産)	栃木県さくら市	建物及び構築物																									
その他		のれん																									
2	<p>税効果会計の適用に当たり、「簡便法」を採用しておりますので、法人税等調整額を含めた金額で一括掲記しております。</p>	同左																									

(中間連結株主資本等変動計算書関係)
前中間連結会計期間(自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	483,585,862	-	-	483,585,862

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	12,888,400	47,857	1,533,349	11,402,908

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買取による増加	27,557 株
連結子会社による当社株式の取得による増加	20,300 株

減少数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買増請求による減少	1,034 株
ストック・オプション行使による減少	170,400 株
株式交換による減少	1,361,915 株

3. 配当に関する事項

(1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成 19 年 3 月 27 日 定時株主総会	普通株式	4,942	10.50	平成 18 年 12 月 31 日	平成 19 年 3 月 28 日

(2)基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間末以降となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成 19 年 8 月 2 日 取締役会	普通株式	利益剰余金	4,485	9.50	平成 19 年 6 月 30 日	平成 19 年 9 月 4 日

当中間連結会計期間(自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	483,585,862	-	-	483,585,862

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当中間連結会計期間末
普通株式(株)	11,124,073	7,783,940	184,593	18,723,420

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買取による増加	24,040 株
取締役会の決議に基づく自己株式の取得による増加	7,759,900 株

減少数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買増請求による減少	1,293 株
ストック・オプション行使による減少	183,300 株

3. 配当に関する事項

(1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成 20 年 3 月 26 日 定時株主総会	普通株式	4,488	9.50	平成 19 年 12 月 31 日	平成 20 年 3 月 27 日

(2)基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間末以降となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成 20 年 8 月 1 日 取締役会	普通株式	利益剰余金	4,416	9.50	平成 20 年 6 月 30 日	平成 20 年 9 月 2 日

前連結会計年度(自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	483,585,862	-	-	483,585,862

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	12,888,400	128,827	1,893,154	11,124,073

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買取による増加	57,027 株
会社法第 797 条第 1 項に基づく買取請求による増加	51,500 株
連結子会社による当社株式の取得による増加	20,300 株

減少数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買増請求による減少	2,585 株
ストック・オプション行使による減少	316,000 株
株式交換による減少	1,361,915 株
連結子会社による当社株式の売却による減少	212,654 株

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成 19 年 3 月 27 日 定時株主総会	普通株式	4,942	10.50	平成 18 年 12 月 31 日	平成 19 年 3 月 28 日
平成 19 年 8 月 2 日 取締役会	普通株式	4,485	9.50	平成 19 年 6 月 30 日	平成 19 年 9 月 4 日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成 20 年 3 月 26 日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	4,488	9.50	平成 19 年 12 月 31 日	平成 20 年 3 月 27 日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

	前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
1	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び 預金勘定 23,760 百万円 預入期間が 3 ヶ月 を超える定期預金 445 百万円 流動資産その他 (有価証券) 146 百万円 流動資産その他 (短期貸付金) 3,993 百万円 現金及び 現金同等物 27,455 百万円	現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び 預金勘定 15,944 百万円 預入期間が 3 ヶ月 を超える定期預金 448 百万円 流動資産その他 (有価証券) 45 百万円 現金及び 現金同等物 15,541 百万円	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び 預金勘定 11,627 百万円 預入期間が 3 ヶ月 を超える定期預金 1,130 百万円 有価証券 45 百万円 流動資産その他 (短期貸付金) 1,198 百万円 現金及び 現金同等物 11,741 百万円

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日) (金額単位:百万円)

	酒類	飲料	食品・薬品	その他	計	消去又は 全社	連結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	450,950	147,750	32,124	41,784	672,609	-	672,609
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	14,864	1,479	1,138	26,826	44,308	(44,308)	-
計	465,814	149,230	33,262	68,611	716,918	(44,308)	672,609
営 業 費 用	444,966	147,744	33,184	67,784	693,680	(44,179)	649,500
営 業 利 益	20,848	1,485	78	826	23,238	(129)	23,109

当中間連結会計期間(自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日) (金額単位:百万円)

	酒類	飲料	食品・薬品	その他	計	消去又は 全社	連結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	443,379	153,907	34,016	34,847	666,149	-	666,149
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10,771	1,482	753	25,281	38,290	(38,290)	-
計	454,151	155,390	34,769	60,128	704,440	(38,290)	666,149
営 業 費 用	423,255	155,813	34,685	60,117	673,871	(38,448)	635,423
営業利益又は営業損失()	30,896	423	84	11	30,568	157	30,726

前連結会計年度(自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日) (金額単位:百万円)

	酒類	飲料	食品・薬品	その他	計	消去又は 全社	連結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	1,012,255	299,663	67,088	85,064	1,464,071	-	1,464,071
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	30,825	3,320	1,877	55,378	91,401	(91,401)	-
計	1,043,081	302,983	68,966	140,442	1,555,473	(91,401)	1,464,071
営 業 費 用	963,796	298,390	67,622	138,718	1,468,526	(91,410)	1,377,116
営 業 利 益	79,284	4,593	1,343	1,724	86,946	9	86,955

(注) 1. 事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

2. 各事業の主な製品 (1)酒 類.....ビール、発泡酒、焼酎、ウイスキー他

(2)飲 料.....清涼飲料他

(3)食品・薬品.....食品事業、薬品事業

(4)そ の 他.....不動産事業、外食事業、卸事業、物流事業他

3. 当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額はありません。

2. 所在地別セグメント情報

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度における本国以外の売上高は、連結売上高の 10%未満であるので記載を省略しております。

3. 海外売上高

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度における海外売上高は、連結売上高の 10%未満であるので記載を省略しております。

(開示の省略)

リース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(1 株当たり情報関係)

	前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
1 株当たり純資産額	1,045.47 円	1,093.70 円	1,089.33 円
1 株当たり中間(当期)純利益	29.19 円	40.18 円	94.94 円
潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益	29.12 円	40.10 円	94.74 円

(注) 算定上の基礎

1. 1 株当たり純資産額

	前中間連結会計期間末 (平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間末 (平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度末 (平成 19 年 12 月 31 日)
純資産の部の合計額 (百万円)	526,253	521,131	529,782
普通株式に係る純資産額 (百万円)	493,652	508,422	514,666
1 株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る中間期末(期末)の純資産額との差額の主な内訳 (百万円)			
少数株主持分	32,601	12,709	15,115
普通株式の発行済株式数 (株)	483,585,862	483,585,862	483,585,862
普通株式の自己株式数 (株)	11,402,908	18,723,420	11,124,073
1 株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (株)	472,182,954	464,862,442	472,461,789

2. 1 株当たり中間(当期)純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益

	前中間連結会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
中間(当期)純利益 (百万円)	13,760	18,883	44,797
普通株式に係る中間(当期)純利益 (百万円)	13,760	18,883	44,797
普通株式の期中平均株式数 (株)	471,436,175	469,972,441	471,855,049
潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益の算定に用いられた中間(当期)純利益調整額の主要な内訳 (百万円)	-	-	-
中間(当期)純利益調整額 (百万円)	-	-	-
潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益の算定に用いられた普通株式増加数の主要な内訳 (株)			
新株予約権	687,423	589,287	611,646
新株引受権等	391,320	321,064	362,243
普通株式増加数 (株)	1,078,743	910,351	973,889
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 (株)	-	新株予約権 2 種類 (2023 年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債(額面金額 35,000 百万円、新株予約権 35,000 個)、2028 年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債(額面金額 35,000 百万円、新株予約権 35,000 個))	-

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

(生産、受注、販売の状況)

1. 生産実績

当中間連結会計期間における事業の種類別セグメントごとの生産実績は以下の通りであります。

セグメント	数量又は金額	単位	前年同期比
酒 類 事 業	1,391,159	K L	4.5 %
飲 料 事 業	147,547	百万円	5.9 %
食 品 ・ 薬 品 事 業	31,872	百万円	8.4 %
そ の 他 事 業	16	百万円	8.0 %

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 酒類事業の生産数量及び飲料事業及び食品・薬品事業の生産高には、外部への製造委託を含めております。
3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

2. 受注実績

当社では受注生産はほとんど行っておりません。

3. 販売実績

当中間連結会計期間における事業の種類別セグメントごとの販売実績は以下の通りであります。

(金額単位：百万円)

セグメント	金 額	前年同期比
酒 類 事 業	443,379	1.7 %
飲 料 事 業	153,907	4.2 %
食 品 ・ 薬 品 事 業	34,016	5.9 %
そ の 他	34,847	16.6 %
合 計	666,149	1.0 %

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。
3. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間	
	販売高 (百万円)	割合(%)	販売高 (百万円)	割合(%)
国分(株)	72,566	10.8	71,774	10.8

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成19年6月30日)		当中間会計期間末 (平成20年6月30日)		増減 金額 (百万円)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)									
流動資産									
現金及び預金		4,031		3,792		238		2,525	
受取手形	1	3,801		2,988		812		3,593	
売掛金		174,056		151,921		22,135		200,668	
棚卸資産		43,773		43,304		469		36,066	
関係会社短期貸付金		12,592		12,733		140		12,091	
その他		22,024		21,982		41		17,965	
貸倒引当金		4,537		3,634		903		4,649	
流動資産合計		255,742	25.1	233,089	22.7	22,653		268,262	25.1
固定資産									
有形固定資産									
建物	2	140,587		137,851		2,735		140,077	
機械及び装置		147,398		145,079		2,318		148,251	
工具器具備品		44,977		43,535		1,442		44,244	
土地	3	132,403		130,027		2,376		130,025	
建設仮勘定		6,241		1,740		4,500		2,969	
その他		20,501		19,515		986		20,142	
有形固定資産合計		492,109	48.3	477,749	46.5	14,359		485,711	45.4
無形固定資産		7,842	0.8	8,594	0.8	751		9,080	0.8
投資その他の資産									
投資有価証券		102,199		96,454		5,745		100,778	
関係会社株式		126,039		171,263		45,224		170,802	
その他		44,283		47,991		3,708		43,644	
貸倒引当金		9,696		7,423		2,273		7,773	
投資その他の資産合計		262,826	25.8	308,286	30.0	45,459		307,451	28.7
固定資産合計		762,778	74.9	794,629	77.3	31,851		802,244	74.9
資産合計		1,018,521	100.0	1,027,719	100.0	9,198		1,070,506	100.0

区分	注記 番号	前中間会計期間末 (平成19年6月30日)		当中間会計期間末 (平成20年6月30日)		増減 金額 (百万円)	前事業年度 要約貸借対照表 (平成19年12月31日)		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)	
(負債の部)									
流動負債									
支払手形	1	1		-		1		105	
買掛金		50,312		45,016		5,295		52,416	
短期借入金		91,500		80,034		11,465		106,000	
1年以内償還 予定の社債		40,000		-		40,000		10,000	
未払酒税		118,872		110,659		8,213		125,041	
預り金		40,206		29,788		10,418		34,932	
コマーシャル ペーパー		5,000		13,000		8,000		52,000	
賞与引当金		1,290		1,279		10		1,726	
役員賞与引当金		53		51		1		99	
その他		72,366		65,687		6,678		72,212	
流動負債合計		419,602	41.2	345,517	33.6	74,085		454,534	42.5
固定負債									
社債		70,000		140,173		70,173		70,000	
長期借入金	3	28,625		32,625		4,000		26,625	
長期預り金		34,307		33,494		812		33,389	
退職給付引当金		4,566		3,098		1,468		3,259	
長期未払金		214		530		315		563	
その他		27		-		27		107	
固定負債合計		137,740	13.5	209,922	20.4	72,181		133,945	12.5
負債合計		557,343	54.7	555,439	54.0	1,903		588,479	55.0
(純資産の部)									
株主資本									
1 資本金		182,531	17.9	182,531	17.8	-		182,531	17.1
2 資本剰余金									
(1) 資本準備金		130,292		130,292		-		130,292	
(2) その他資本剰余金		30,032		29,931		101		29,984	
資本剰余金合計		160,325	15.8	160,223	15.6	101		160,277	15.0
3 利益剰余金									
(1) その他利益剰余金									
固定資産圧縮積立金		1,431		1,289		142		1,289	
別途積立金		95,000		125,000		30,000		95,000	
繰越利益剰余金		18,991		25,128		6,136		44,486	
利益剰余金合計		115,423	11.3	151,417	14.7	35,994		140,775	13.1
4 自己株式		14,729	1.4	29,472	2.9	14,743		14,674	1.4
株主資本合計		443,550	43.6	464,700	45.2	21,149		468,909	43.8
評価・換算差額等									
その他有価証券 評価差額金		17,643		7,579		10,064		13,180	
繰延ヘッジ損益		16		-		16		64	
評価・換算差額等 合計		17,627	1.7	7,579	0.8	10,047		13,116	1.2
純資産合計		461,178	45.3	472,280	46.0	11,102		482,026	45.0
負債純資産合計		1,018,521	100.0	1,027,719	100.0	9,198		1,070,506	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	注記 番号	前中間会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)		当中間会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)		増減 金額 (百万円)	前会計年度 要約損益計算書 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)				
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)			
売上高			459,267	100.0		454,975	100.0	4,292	1,030,736	100.0	
売上原価			326,941	71.2		324,446	71.3	2,495	729,597	70.8	
売上総利益			132,325	28.8		130,529	28.7	1,796	301,138	29.2	
販売費及び一般管理費			111,944	24.4		99,849	22.0	12,094	221,204	21.4	
営業利益			20,381	4.4		30,679	6.7	10,297	79,933	7.8	
営業外収益											
受取利息		207			225			441			
受取配当金		1,390			1,451			1,920			
その他		352	1,951	0.4	420	2,097	0.5	146	1,097	3,458	0.3
営業外費用											
支払利息		1,391			1,591			2,905			
棚卸資産売却廃棄損		509			331			1,056			
その他		500	2,401	0.5	722	2,646	0.6	245	2,059	6,020	0.6
経常利益			19,931	4.3		30,130	6.6	10,199	77,372	7.5	
特別利益											
固定資産売却益		-			0			50			
投資有価証券売却益		0			-			0			
関係会社清算益		1,263			-			1,441			
貸倒引当金戻入益		1,160			1,462			999			
抱合せ株式消滅差益		-	2,424	0.5	-	1,463	0.3	960	29	2,520	0.2
特別損失											
固定資産売却除却損		1,296			744			5,446			
投資有価証券売却損		-			-			0			
投資有価証券評価損		162			846			230			
関係会社株式売却損		618			191			618			
関係会社株式評価損		110			2,400			1,958			
関係会社出資金 評価損		288			-			314			
償却済 ¹ 外券回収損		1,545	4,021	0.8	-	4,183	0.9	161	1,545	10,113	1.0
税引前中間 (当期) 純利益			18,333	4.0		27,410	6.0	9,076	69,779	6.7	
法人税、住民税 及び事業税	1	7,660			12,280			25,243			
法人税等調整額		-	7,660	1.7	-	12,280	2.7	4,620	4,022	29,265	2.8
中間(当期) 純利益			10,673	2.3		15,130	3.3	4,456	40,513	3.9	

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自平成19年1月1日至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成18年12月31日残高	182,531	130,292	29,221	159,513
中間会計期間中の変動額				
自己株式の処分			811	811
中間会計期間中の変動額合計	-	-	811	811
平成19年6月30日残高	182,531	130,292	30,032	160,325

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年12月31日残高	1,431	65,000	43,260	109,691	16,946	434,790
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当			4,942	4,942		4,942
中間純利益			10,673	10,673		10,673
自己株式の取得					52	52
自己株式の処分					2,270	3,081
別途積立金の積立		30,000	30,000	-		-
中間会計期間中の変動額合計	-	30,000	24,268	5,731	2,217	8,760
平成19年6月30日残高	1,431	95,000	18,991	115,423	14,729	443,550

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成18年12月31日残高	14,508	28	14,480	449,270
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当				4,942
中間純利益				10,673
自己株式の取得				52
自己株式の処分				3,081
別途積立金の積立				-
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	3,135	12	3,147	3,147
中間会計期間中の変動額合計	3,135	12	3,147	11,907
平成19年6月30日残高	17,643	16	17,627	461,178

当中間会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成19年12月31日残高	182,531	130,292	29,984	160,277
中間会計期間中の変動額				
自己株式の処分			53	53
中間会計期間中の変動額合計			53	53
平成20年6月30日残高	182,531	130,292	29,931	160,223

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成19年12月31日残高	1,289	95,000	44,486	140,775	14,674	468,909
中間会計期間中の変動額						
剰余金の配当			4,488	4,488		4,488
中間純利益			15,130	15,130		15,130
自己株式の取得					15,046	15,046
自己株式の処分					248	195
別途積立金の積立		30,000	30,000	-		-
中間会計期間中の変動額合計	-	30,000	19,357	10,642	14,797	4,209
平成20年6月30日残高	1,289	125,000	25,128	151,417	29,472	464,700

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成19年12月31日残高	13,180	64	13,116	482,026
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当				4,488
中間純利益				15,130
自己株式の取得				15,046
自己株式の処分				195
別途積立金の積立				-
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	5,600	64	5,536	5,536
中間会計期間中の変動額合計	5,600	64	5,536	9,746
平成20年6月30日残高	7,579	-	7,579	472,280

前事業年度(自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成18年12月31日残高	182,531	130,292	29,221	159,513
事業年度中の変動額				
自己株式の処分			763	763
事業年度中の変動額合計			763	763
平成19年12月31日残高	182,531	130,292	29,984	160,277

	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年12月31日残高	1,431	65,000	43,260	109,691	16,946	434,790
事業年度中の変動額						
剰余金の配当			9,430	9,430		9,430
当期純利益			40,513	40,513		40,513
自己株式の取得					191	191
自己株式の処分					2,463	3,227
固定資産圧縮積立金取崩	142		142	-		-
別途積立金の積立		30,000	30,000	-		-
事業年度中の変動額合計	142	30,000	1,225	31,083	2,272	34,119
平成19年12月31日残高	1,289	95,000	44,486	140,775	14,674	468,909

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成18年12月31日残高	14,508	28	14,480	449,270
事業年度中の変動額				
剰余金の配当				9,430
当期純利益				40,513
自己株式の取得				191
自己株式の処分				3,227
固定資産圧縮積立金取崩				-
別途積立金の積立				-
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	1,327	35	1,363	1,363
事業年度中の変動額合計	1,327	35	1,363	32,756
平成19年12月31日残高	13,180	64	13,116	482,026

(4) 中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

なお、最近の半期報告書(平成 19 年 9 月 27 日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(5) 中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前中間会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前事業年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
<p>(負債計上を中止した項目に関する会計処理)</p> <p>従来は、法人税法の規定に基づきビールギフト券預り金の一定部分を取崩して収益計上しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱」(監査・保証実務委員会報告第 42 号 平成 19 年 4 月 13 日)の公表を受け、当中間会計期間からギフト券の将来の回収見込額を「預り金」に計上する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更に伴う預り金の調整額 1,545 百万円を「償却済ギフト券回収損」として特別損失に計上したため、税引前中間純利益は同額減少しております。</p> <p>(有形固定資産の減価償却方法の変更)</p> <p>平成 19 年度の法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日政令第 83 号))に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これに伴う損益の影響は軽微であります。</p> <p>(企業結合に係る会計基準等)</p> <p>当中間会計期間から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成 15 年 10 月 31 日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 企業会計基準第 7 号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 最終改正 平成 18 年 12 月 22 日 企業会計基準適用指針第 10 号)を適用しております。</p> <p>これに伴う損益の影響はありません。</p>		<p>(負債計上を中止した項目に関する会計処理)</p> <p>従来は、法人税法の規定に基づきビールギフト券預り金の一定部分を取崩して収益計上しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱」(監査・保証実務委員会報告第 42 号 平成 19 年 4 月 13 日)の公表を受け、当事業年度からギフト券の将来の回収見込額を「預り金」に計上する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更に伴う預り金の調整額 1,545 百万円を「償却済ギフト券回収損」として特別損失に計上したため、税引前当期純利益は同額減少しております。</p> <p>(有形固定資産の減価償却方法の変更)</p> <p>平成 19 年度の法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日政令第 83 号))に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。</p> <p>これに伴う損益の影響は軽微であります。</p> <p>(企業結合に係る会計基準等)</p> <p>当事業年度から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成 15 年 10 月 31 日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 企業会計基準第 7 号)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成 17 年 12 月 27 日 最終改正 平成 18 年 12 月 22 日 企業会計基準適用指針第 10 号)を適用しております。</p> <p>これに伴う損益の影響はありません。</p>

表示方法の変更

前中間会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)
<p>(中間損益計算書)</p> <p>1. 前中間会計期間において営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「棚卸資産売却廃棄損」については重要性が増加したことにより、当中間会計期間においては区分掲記しております。</p>	

追加情報

前中間会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前事業年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
	<p>(有形固定資産の減価償却方法)</p> <p>法人税法の改正に伴い、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得したのものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。</p> <p>これに伴い、営業利益、経常利益及び税引前中間純利益がそれぞれ 894 百万円減少しております。</p>	

(6) 中間個別財務諸表に関する注記事項
(中間貸借対照表関係)

	前中間会計期間末 (平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間末 (平成 20 年 6 月 30 日)	前事業年度末 (平成 19 年 12 月 31 日)																																																																																										
1	中間期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理をしております。従って当中間会計期間末は金融機関休業日のため、次のとおり中間期末日満期手形が中間期末残高に含まれております。 受取手形 50 百万円 支払手形 - 百万円		期末日満期手形は、手形交換日をもって決済処理をしております。従って当期末は金融機関休業日のため、次のとおり期末日満期手形が期末残高に含まれております。 受取手形 45 百万円 支払手形 - 百万円																																																																																										
2	有形固定資産の減価償却累計額 466,544 百万円	有形固定資産の減価償却累計額 488,530 百万円	有形固定資産の減価償却累計額 474,693 百万円																																																																																										
3	次の資産を長期借入金 3,625 百万円の担保に供しております。 土地 13,332 百万円	同左	同左																																																																																										
4	偶発債務 (1) 借入金等に対する保証債務等 保証債務 <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング</td> <td>20,000</td> <td>銀行等借入</td> </tr> <tr> <td>康師傅飲品控股有限公司(注1)</td> <td>7,109</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>北京啤酒朝日有限公司</td> <td>4,233</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,845</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 8 件</td> <td>916</td> <td>銀行等借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34,104</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 康師傅飲品控股有限公司を被保証者とする保証債務のうち、株主間協定に基づく当社負担額は 5,219 百万円であります。</p> <p>経営指導念書等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>康師傅飲品控股有限公司</td> <td>85</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>85</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額 (百万円)	摘要	㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング	20,000	銀行等借入	康師傅飲品控股有限公司(注1)	7,109	銀行借入	北京啤酒朝日有限公司	4,233	銀行借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,845	銀行借入	その他 8 件	916	銀行等借入	合計	34,104		被保証者	保証金額 (百万円)	摘要	康師傅飲品控股有限公司	85	銀行借入	合計	85		偶発債務 (1) 借入金等に対する保証債務等 保証債務 <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング</td> <td>18,464</td> <td>銀行等借入</td> </tr> <tr> <td>康師傅飲品控股有限公司</td> <td>602</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>北京啤酒朝日有限公司</td> <td>4,572</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,595</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 6 件</td> <td>923</td> <td>銀行等借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26,158</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>康師傅飲品控股有限公司</td> <td>1,832</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,832</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額 (百万円)	摘要	㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング	18,464	銀行等借入	康師傅飲品控股有限公司	602	銀行借入	北京啤酒朝日有限公司	4,572	銀行借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,595	銀行借入	その他 6 件	923	銀行等借入	合計	26,158		被保証者	保証金額 (百万円)	摘要	康師傅飲品控股有限公司	1,832	銀行借入	合計	1,832		偶発債務 (1) 借入金等に対する保証債務等 保証債務 <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング</td> <td>17,248</td> <td>銀行等借入</td> </tr> <tr> <td>康師傅飲品控股有限公司</td> <td>1,292</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>北京啤酒朝日有限公司</td> <td>4,597</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.</td> <td>1,711</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>その他 7 件</td> <td>963</td> <td>銀行等借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25,813</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>経営指導念書等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>保証金額 (百万円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>康師傅飲品控股有限公司</td> <td>1,866</td> <td>銀行借入</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,866</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	被保証者	保証金額 (百万円)	摘要	㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング	17,248	銀行等借入	康師傅飲品控股有限公司	1,292	銀行借入	北京啤酒朝日有限公司	4,597	銀行借入	ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,711	銀行借入	その他 7 件	963	銀行等借入	合計	25,813		被保証者	保証金額 (百万円)	摘要	康師傅飲品控股有限公司	1,866	銀行借入	合計	1,866	
被保証者	保証金額 (百万円)	摘要																																																																																											
㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング	20,000	銀行等借入																																																																																											
康師傅飲品控股有限公司(注1)	7,109	銀行借入																																																																																											
北京啤酒朝日有限公司	4,233	銀行借入																																																																																											
ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,845	銀行借入																																																																																											
その他 8 件	916	銀行等借入																																																																																											
合計	34,104																																																																																												
被保証者	保証金額 (百万円)	摘要																																																																																											
康師傅飲品控股有限公司	85	銀行借入																																																																																											
合計	85																																																																																												
被保証者	保証金額 (百万円)	摘要																																																																																											
㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング	18,464	銀行等借入																																																																																											
康師傅飲品控股有限公司	602	銀行借入																																																																																											
北京啤酒朝日有限公司	4,572	銀行借入																																																																																											
ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,595	銀行借入																																																																																											
その他 6 件	923	銀行等借入																																																																																											
合計	26,158																																																																																												
被保証者	保証金額 (百万円)	摘要																																																																																											
康師傅飲品控股有限公司	1,832	銀行借入																																																																																											
合計	1,832																																																																																												
被保証者	保証金額 (百万円)	摘要																																																																																											
㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング	17,248	銀行等借入																																																																																											
康師傅飲品控股有限公司	1,292	銀行借入																																																																																											
北京啤酒朝日有限公司	4,597	銀行借入																																																																																											
ASAHI BREWERIES ITOCHU (HOLDINGS) LTD.	1,711	銀行借入																																																																																											
その他 7 件	963	銀行等借入																																																																																											
合計	25,813																																																																																												
被保証者	保証金額 (百万円)	摘要																																																																																											
康師傅飲品控股有限公司	1,866	銀行借入																																																																																											
合計	1,866																																																																																												
	(2) デリバティブ取引に対する保証債務 <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等 (百万円)</th> <th>評価損益 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)</td> <td>2,000</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,000</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 金利スワップ 上記デリバティブ取引は、連結子会社の借入金等に関する金利変動リスク等を回避する目的のものであります。</p>	被保証者	契約額等 (百万円)	評価損益 (百万円)	㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)	2,000	6	合計	2,000	6	(2) デリバティブ取引に対する保証債務 <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等 (百万円)</th> <th>評価損益 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)</td> <td>2,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,000</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 金利スワップ 上記デリバティブ取引は、連結子会社の借入金等に関する金利変動リスク等を回避する目的のものであります。</p>	被保証者	契約額等 (百万円)	評価損益 (百万円)	㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)	2,000	0	合計	2,000	0	(2) デリバティブ取引に対する保証債務 <table border="1"> <thead> <tr> <th>被保証者</th> <th>契約額等 (百万円)</th> <th>評価損益 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)</td> <td>2,000</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,000</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 金利スワップ 上記デリバティブ取引は、連結子会社の借入金等に関する金利変動リスク等を回避する目的のものであります。</p>	被保証者	契約額等 (百万円)	評価損益 (百万円)	㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)	2,000	1	合計	2,000	1																																																															
被保証者	契約額等 (百万円)	評価損益 (百万円)																																																																																											
㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)	2,000	6																																																																																											
合計	2,000	6																																																																																											
被保証者	契約額等 (百万円)	評価損益 (百万円)																																																																																											
㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)	2,000	0																																																																																											
合計	2,000	0																																																																																											
被保証者	契約額等 (百万円)	評価損益 (百万円)																																																																																											
㈱エイ・アイ・ビバレッジホールディング(注)	2,000	1																																																																																											
合計	2,000	1																																																																																											

(中間損益計算書関係)

	前中間会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前事業年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
1	税効果会計の適用に当たり、「簡便法」を採用しておりますので、法人税等調整額を含めた金額で一括掲記しております。	同左	
2	減価償却実施額 有形固定資産 15,354 百万円 無形固定資産 1,133 百万円	減価償却実施額 有形固定資産 15,745 百万円 無形固定資産 1,328 百万円	減価償却実施額 有形固定資産 30,292 百万円 無形固定資産 2,271 百万円

(中間株主資本等変動計算書関係)

前中間会計期間(自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)

自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当中間会計期間末
普通株式(株)	12,888,400	27,557	1,725,703	11,190,254

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買取による増加	27,557 株
----------------	----------

減少数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買増請求による減少	1,034 株
------------------	---------

ストック・オプション行使による減少	170,400 株
-------------------	-----------

株式交換による減少	1,554,269 株
-----------	-------------

当中間会計期間(自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)

自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当中間会計期間末
普通株式(株)	11,124,073	7,783,940	184,593	18,723,420

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買取による増加	24,040 株
----------------	----------

取締役会決議に基づく自己株式の取得による増加	7,759,900 株
------------------------	-------------

減少数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買増請求による減少	1,293 株
------------------	---------

ストック・オプション行使による減少	183,300 株
-------------------	-----------

前事業年度(自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	12,888,400	108,527	1,872,854	11,124,073

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買取による増加	57,027 株
----------------	----------

会社法第 797 条第 1 項に基づく買取請求による増加	51,500 株
------------------------------	----------

減少数の内訳は、次の通りであります。

単元未満株式の買増請求による減少	2,585 株
------------------	---------

ストック・オプション行使による減少	316,000 株
-------------------	-----------

株式交換による減少	1,554,269 株
-----------	-------------

(開示の省略)

リース取引、有価証券に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

(1株当たり情報関係)

	前中間会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前事業年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
1株当たり純資産額	976.25 円	1,015.96 円	1,020.24 円
1株当たり中間(当期)純利益	22.64 円	32.19 円	85.84 円
潜在株式調整後 1株当たり中間(当期)純利益	22.58 円	32.13 円	85.66 円

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

	前中間会計期間末 (平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間末 (平成 20 年 6 月 30 日)	前事業年度末 (平成 19 年 12 月 31 日)
純資産の部の合計額 (百万円)	461,178	472,280	482,026
普通株式に係る純資産額 (百万円)	461,178	472,280	482,026
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る中間期末(期末)の純資産額との差額の主な内訳 (百万円)	-	-	-
普通株式の発行済株式数 (株)	483,585,862	483,585,862	483,585,862
普通株式の自己株式数 (株)	11,190,254	18,723,420	11,124,073
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (株)	472,395,608	464,862,442	472,461,789

2. 1株当たり中間(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益

	前中間会計期間 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 6 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成 20 年 1 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)	前事業年度 (自 平成 19 年 1 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
中間(当期)純利益 (百万円)	10,673	15,130	40,513
普通株式に係る中間(当期)純利益 (百万円)	10,673	15,130	40,513
普通株式に帰属しない金額の主要な内訳 (百万円)	-	-	-
普通株式の期中平均株式数 (株)	471,539,725	469,972,441	471,978,060
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に用いられた中間(当期)純利益調整額の主要な内訳 (百万円)	-	-	-
中間(当期)純利益調整額 (百万円)	-	-	-
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に用いられた普通株式増加数の主要な内訳 (株)			
新株予約権	687,423	589,287	611,646
新株引受権等	391,320	321,064	362,243
普通株式増加数 (株)	1,078,743	910,351	973,889
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	-	新株予約権2種類 (2023年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債(額面金額35,000百万円、新株予約権35,000個)、2028年満期ユーロ円建取得条項付転換社債型新株予約権付社債(額面金額35,000百万円、新株予約権35,000個))	-

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

(売上高の内訳)

区分	前中間会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年6月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)	増減(印減)	前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	比率(%)	金額(百万円)
ビール	302,500	295,104	2.4	705,462
発泡酒	59,793	52,012	13.0	124,697
新ジャンル	30,666	36,379	18.6	61,729
焼酎	26,559	26,895	1.3	54,878
低アルコール飲料	17,834	15,541	12.9	35,707
洋酒	13,131	13,274	1.1	27,326
ワイン	6,317	6,452	2.1	15,263
その他酒類等	1,446	1,443	0.2	3,234
受託製造	86	6,987	7,968.5	609
不動産他	930	883	5.0	1,827
合計	459,267	454,975	0.9	1,030,736